

倉吉記者クラブ加盟社 御中

発信元	琴浦町
担当課	教育委員会社会教育課
担当者	下村 嘉輝
連絡先	0858-52-1161
令和5年12月1日(金)	

## 「特別史跡齋尾廃寺跡発掘調査現地説明会」を開催します。

琴浦町では8月より特別史跡齋尾廃寺跡とくべつしせきさいのおはいじあとの発掘調査を実施しています。このたび、その発掘調査成果について、下記のとおり「現地説明会」を開催します。

### 1. 現地説明会

(1) 日時 12月9日(土) 午前10時30分～午前11時30分  
受付 午前10時～

※少雨決行。雨天時は白鳳館内にて再調査の成果について解説を行います。

(2) 場所 晴天時：「特別史跡齋尾廃寺跡」現地 雨天時：白鳳館

(3) 駐車場 伊勢崎地区コミュニティ施設白鳳館  
琴浦町槻下2268-1

### 2. 特別史跡齋尾廃寺跡の概要

特別史跡齋尾廃寺跡は白鳳期創建の寺院跡です。現在でも金堂跡こんどうあと、塔跡とうあと、講堂跡こうどうあとの礎石列そせきれつが良好に残っており、主要伽藍しゅようがらん地(3,455㎡)は昭和27年3月29日に山陰地方唯一の特別史跡に指定されました。現在、琴浦町ではその後確認した齋尾廃寺を溝で区画した東西約160m、南北約250mの寺院地じいんちについても古代寺院の全容を窺い知ることができる貴重な遺跡として、公有地化に取り組んでいます。

現在の指定面積：47202.76㎡ 公有地化面積：37521.01㎡

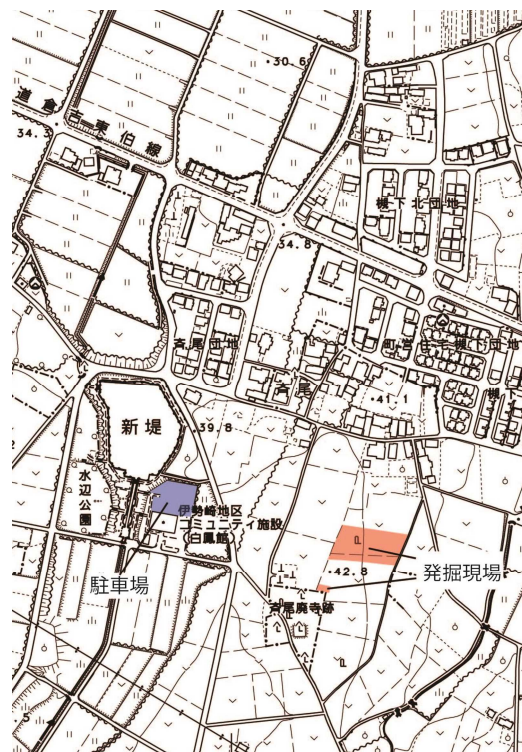
### 3. 発掘調査の概要

#### (1) 調査目的

琴浦町では齋尾廃寺跡でこれまでに実施した調査成果をまとめた調査報告書を作成するため、また今後の史跡整備に必要な遺構の現状を確認するために、令和3年度から再調査を実施しています。

令和3年度：史跡東部の齋尾廃寺を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和4年度：史跡南部の齋尾廃寺跡を区画する外辺区画溝の再調査



現地説明会案内図

令和5年度：史跡北東部の斎尾廃寺跡  
を区画する内郭溝、外辺  
区画溝を再調査

令和6年度：史跡北部を調査予定

## (2) 令和5年度の調査

今年度は指定地北東側の調査区を  
再調査しました。

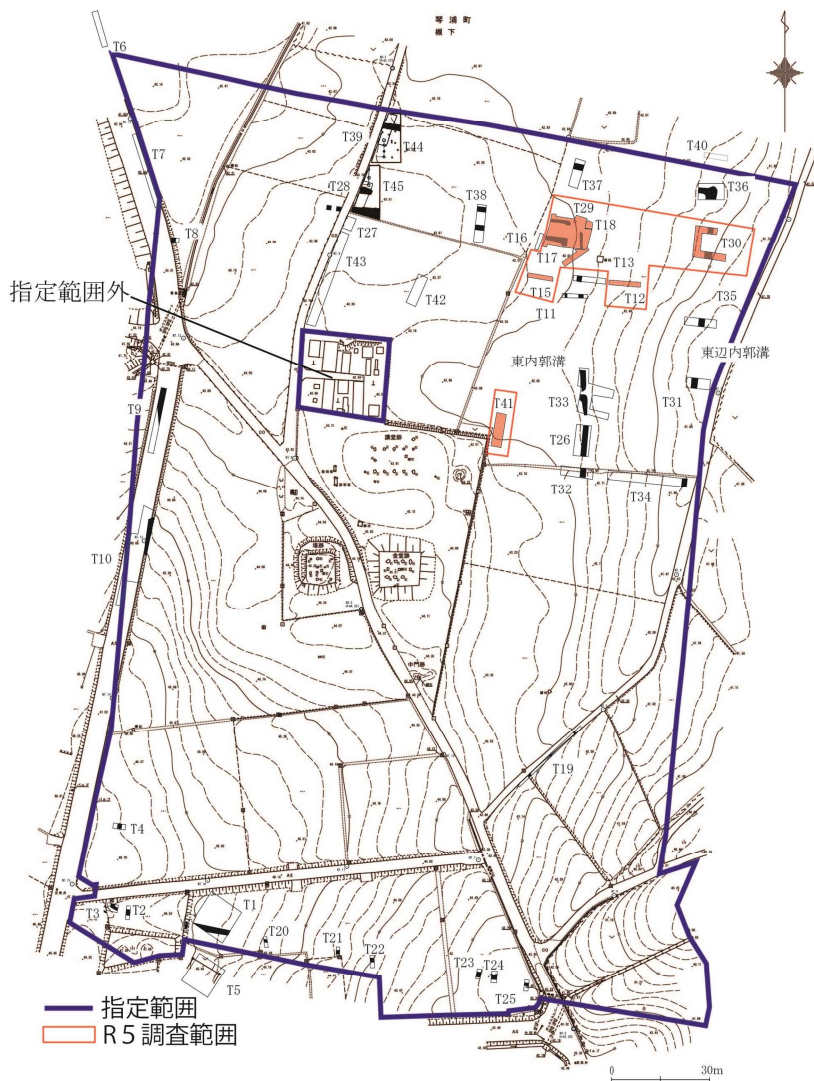
- ・調査期間 令和5年8月21日～  
12月中旬(予定)
- ・調査面積 263.29 m<sup>2</sup>
- ・再調査の成果と見どころ

斎尾廃寺跡はこれまでの調査で2  
条の内郭溝ないかくみぞや1条の外辺区画溝がいへんかくみぞなど  
幾条かの溝で囲われていたことが明  
らかになっています。

今回の調査では、東辺区画溝や東内  
郭溝で溝を掘り直して維持管理して  
いた様子が新たに確認されたほか、北  
内郭溝と東内郭溝の接続箇所の状況  
などを再調査しています。また、時期  
の詳細は不明ですが、鍛冶炉かじろなども新  
たに確認されました。斎尾廃寺跡に関  
連する施設の構造や維持管理の様子が  
うかがえる貴重な調査成果を得るこ  
とができました。



鍛冶炉 (トレンチ 12)



指定範囲と令和5年度調査位置



東内郭溝・北内郭溝 (トレンチ 29)